

New Release!!

ソワードステイン

屋外木部用 水性 木材保護塗料

JASS 18 M-307 適合 WP

高着色力

高耐候性

防腐・防カビ・防蟻

水性

セルフクリーニング

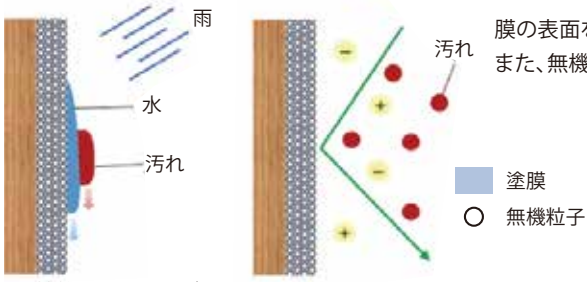
無機+有機
ハイブリッド樹脂
ナノテクノロジー



創業1936年 高級木工塗料専門技術メーカー

大谷塗料株式会社

セルフクリーニングのメカニズム



※ 性能原理イメージ

膜の表面を親水性にする事により、汚れ(油分)と膜の間に水が潜り込み汚れを落としやすい。また、無機粒子が静電気の帯電を防ぎ、汚れの付着を防止します。

ソワードSTEIN

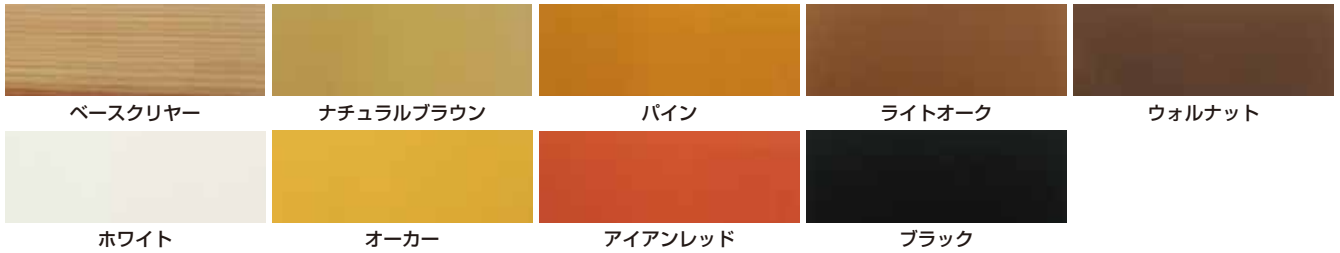


※ 接触角による比較イメージ

一般的な造膜型塗料



カラーバリエーション 8色+ベースクリヤー 荷姿:3.5kg、14kg



- 木材によって色相が異なる事があります。塗装前に必ず試し塗りをして下さい。
- この色見本は印刷のため実物とは多少異なります。
- ベースクリヤーの単独使用は避けて下さい。色の濃度調整にご使用下さい。

木材保護塗料塗り(WP)対応 国土交通省公共建築工事標準仕様書

工程	A種	B種	使用塗料	塗装方法	塗装条件 23℃	
					塗付け量 (kg/m ²)	乾燥時間
1			研磨紙 P120~220(その他、公共建築工事標準仕様書に基づく)			
2	○	○	ソワードSTEIN	刷毛塗り	0.06~0.10	4時間以上
3	○	○	ソワードSTEIN	刷毛塗り	0.06	12時間以上
4	○		ソワードSTEIN	刷毛塗り	0.04~0.06	12時間以上

- 材質により塗布量は異なります。また塗装後、湿度や温度に応じて乾燥時間を調整して下さい。
- 特記がない場合は、B種に沿って塗装して下さい。
- ヤニが多い木材は、ラッカーシンナーまたはアルコール等で表面のヤニを取り除いて下さい。または焼きこて等を使い処理して下さい。
- 旧塗膜がある場合、除去した後に塗装を行って下さい。やむを得ず、旧塗膜が残った場合は、粗目のサンドペーパー(P120~220)で目荒らしを行った後、試し塗りを行ってから塗装して下さい。

使用上の注意

- 使用する前に必ず棒などで、底部より、よく攪拌して下さい。また使用中も攪拌して下さい。
- 本製品は原則として原液で使用して下さい。
希釈する際は、塗料に対して水で0~5%が目安となります。過度の希釈は塗膜の性能が著しく損なわれますので避けて下さい。
- ベースクリヤーの単独使用は避けて下さい。(顔料を配合しておりませんので、紫外線に対する耐候性は有りません)
ベースクリヤーは色の濃度調整にご使用下さい。ただし、ベースクリヤーの割合が増えると耐候性が低下しますので、ご注意ください。
- 開封後の塗料は速やかに使用して下さい。缶の内壁に付いた塗料(乾燥した塗膜)が塗料中に混入する場合があります。
また、直射日光が当たる場所に放置した場合も、同様の現象が生じる場合があります。混入した場合は、ろ過してご使用下さい。
- 塗装直後、雨が降らないように注意して下さい。十分に乾燥しないうちに雨などで濡れると、色が流れ落ちたり、薬剤などの有効成分が流れ出たり、斑点などが残る事があります。塗装後、乾燥途中で降雨が予想される場合は適切な養生を行って下さい。
- 木材の含水率は20%以下に調整して下さい。
- 雨天の日や気温が5℃以下の時は塗装を避けて下さい。
- 以下の場合は乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。
湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、換気が不十分な場合。
- ローラーで塗装される際、ローラーの種類によって泡が発生しやすい場合があります。
- 節のある材料に塗装する場合、節部分のヤニの付着によって乾燥を阻害し、表面にベタツキや変色が起こる恐れがあります。
- 塗膜は強く擦ると物理的に色が落ち、衣服に色が付着するおそれがあります。
また、ウッドデッキなどの平面部位は摩擦による色落ちが早い為、こまめに塗り重ねを行って下さい。
- 防霉、不燃、漂白等の各種処理木材は薬剤の析出、塗料のハジキ、塗表面の汚染や着色不良などの恐れがあります。塗装を避けて下さい。
- 塗装した刷毛の洗浄には石鹸水、または食器用洗剤等を使用する事を推奨します。
- 塗料の廃液、洗い液は下水などに流さないで下さい。地方自治体の処分方法に従って処分して下さい。
- その他、容器に記載の注意事項及びSDSをよくお読みの上ご使用下さい。
- 塗料の保管は密閉して、子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。

人も地球も元気に!



創業1936年 高級木工塗料専門技術メーカー

大谷塗料株式会社

URL <http://www.otanipaint.com/>

本社・工場 〒537-0021 大阪市東成区東中本3丁目1番18号 電話06(6976)0251(代)FAX.06(6971)4901
 東京 〒357-0023 埼玉県飯能市岩沢170番地 電話042(974)3191 FAX.042(974)2888
 九州 〒869-0462 熊本県宇土市城塚町82-1 電話0964(22)1903 FAX.0964(22)1799
 熊本工場 〒869-0462 熊本県宇土市城塚町 電話0964(22)4745 FAX.0964(22)4746